

第30回 日本腹部放射線学会開催のご挨拶



第30回 日本腹部放射線学会
会長 蒲田 敏文
金沢大学大学院 放射線科学

第30回日本腹部放射線学会を、2016年（平成28年）6月24日（金）・25日（土）の両日、金沢市の石川県立音楽堂で開催させていただきます。本学会は1990年に日本腹部放射線研究会（通称：腹放）として発足し、2014年の第28回大会から現在の日本腹部放射線学会に変更となりました。今回が30回目の記念すべき学会となりますので、腹放の歴史をたどりながら、腹放が日本の腹部放射線診断の発展に果たした役割を振りかえってみたいと考えております。また、画像と病理の対比を通じて画像所見の本質に迫るという腹放の伝統を尊重して、各領域のエキスパートの病理医の先生方の参加をお願いする予定です。

2015年3月14日に北陸新幹線が全線開通しました。東京から2時間30分で結ばれた金沢は駅前を中心に沢山の観光客で賑わっています。学会終了後にはぜひ金沢の町並みを散策して頂きたいと思います。

加賀百万石の伝統であるおもてなしの心で、みなさまをお迎えしたいと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

一般社団法人日本腹部放射線学会 役員名簿

《代表理事》 森 宣 (大分大) 《副代表理事》 後閑 武彦 (昭和大) 南 学 (筑波大)

《名誉会員》: 8名

荒木 力 (健康科学大) 黒田 知純 (大阪がん予せ) 中尾 宣夫 (兵庫医大) 中村 仁信 (彩都友誼会)
平松 京一 (水町MR) 平松 慶博 (立川北口健診館) 松井 修 (金沢大) 宗近 宏次 (総合南東北病院)

《理事》: 8名

今井 裕 (東海大) 大友 邦 (国際医療福祉大) 角谷 眞澄 (信州大) 杉村 和朗 (神戸大)
富樫かおり (京都大) 鳴海 善文 (大阪医大) 村上 卓道 (近畿大) 山下 康行 (熊本大)

《功労会員》: 4名

木戸長一郎 (木戸病院) 隈崎 達夫 (日本医大) 竹川 鉦一 (総合南東北病院) 山田 龍作 (大阪河崎リハ)

《監事》: 2名

楢 靖 (獨協医大) 蒲田 敏文 (金沢大)

《評議員》: 77名

【北海道・東北地区】 10名

加藤 健一 (岩手医大) 児玉 芳尚 (手稲溪仁会) 齋藤 博哉 (札幌東徳洲会) 篠原 敦 (大館市立総合病院)
渋谷 剛一 (青森県立中央) 高橋 康二 (旭川医大) 高瀬 圭 (東北大) 津田 雅視 (仙台市立病院)
中野 寛 (深川市立) 橋本 学 (秋田大)

【関東・甲信越地区】 25名

赤羽 正章 (NTT東日本関東病院) 市川 智章 (埼玉医大国際医療) 衣袋 健司 (三井記念) 上野 恵子 (東京女子大)
扇 和之 (日本赤十字) 扇谷 芳光 (昭和大) 岡田 吉隆 (埼玉医大国際医療セ) 加村 毅 (信楽園病院)
桑鶴 良平 (順天堂大) 五味 達哉 (東邦大大橋) 陣崎 雅弘 (慶應大) 新本 弘 (防衛医大)
竹下 浩二 (東京山手メディカル) 田中優美子 (がん研有明) 谷本 伸弘 (慶應大) 成松 芳明 (市立川崎)
原留 弘樹 (日本大) 古川 顕 (首都大学東京) 松枝 清 (がん研有明) 松尾 義朋 (イーサイトヘルスケア)
水沼 仁孝 (那須赤十字) 宮川 国久 (聖マリアンナ医大) 吉田 哲雄 (神奈川県がんセ) 吉村 宣彦 (新潟大)
渡谷 岳行 (東京大)

【中部・北陸地区】 5名

伊藤 茂樹 (名古屋第一赤十字) 兼松 雅之 (岐阜県総合医療セ) 小林 聡 (金沢大) 竹内 充 (ラジオロネット東海)
竹原 康雄 (浜松医大)

【近畿地区】 15名

磯田 裕義 (京都大) 伊藤 亨 (神戸中央市民) 今岡いすみ (近畿大) 河上 聡 (京都ProMed)
吉川 公彦 (奈良県立医大) 金 東石 (なにわ生野) 高橋 哲 (神戸大) 鶴崎 正勝 (近畿大)
廣田 省三 (兵庫医大) 廣橋 伸治 (大阪暁明館) 前田 哲雄 (千船病院) 松木 充 (近畿大)
丸上 永晃 (奈良医大) 山崎 道夫 (公立甲賀) 山本 和宏 (大阪医大)

【中国・四国地区】 9名

栗井 和夫 (広島大) 伊東 克能 (川崎医大) 金澤 右 (岡山大) 佐野村隆行 (香川大)
上者 郁夫 (岡山大) 津田 孝治 (愛媛大) 藤井 進也 (鳥取大) 松崎 健司 (徳島文理大学)
松永 尚文 (山口大)

【九州・沖縄地区】 13名

青木 隆敏 (産業医大) 入江 裕之 (佐賀大) 内田 政史 (久留米大) 岡田 真広 (琉球大)
浪本 智弘 (熊本大) 西村 浩 (済生会二日市) 林 秀行 (長崎大) 福倉 良彦 (鹿児島大)
福田 俊夫 (長崎市民) 本田 浩 (九州大) 松本 俊郎 (大分大) 吉満 研吾 (福岡大)
渡辺 祐司 (九州大)

(102名敬称略・順不同)

《事務局》

森 宣、山田 康成、小川 智子
大分大学医学部臨床医学系放射線医学講座
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1
E-mail: jsar@oita-u.ac.jp

ご案内

1. 総合受付

- 1) 受付は、1F正面口前にて、6月24日（金）8：00～、6月25日（土）7：30～開始致します。
- 2) 参加費は8,000円です。参加費と引き換えに名札（兼出席証明書）をお受取ください。
- なお、会費制導入に伴い2016年（平成28年）5月1日～5月31日までに会費をお支払い頂いた方には学会参加費が無料となりますので、事前登録受付にお越しください。

2. 一般演題

【一般口演】

- ・口演会場は2F コンサートホールです。
- ・International Sessionでは発表・討論も英語をお願いします。

1) 座 長

- ・ご担当頂くセッションの終了時間を厳守してください。一般口演の発表時間はすべて5分、討論時間は各口演につき4分（病理コメントを含む）、International Sessionでは、発表時間5分、討論時間を5分（病理コメントを含む）とします。

2) 発表者

◆「プレデジタルアトラス」について

発表者全員に学会ホームページ上で発表内容を「プレデジタルアトラス」形式で事前入力して頂き、非公開で「打田賞」事前審査に活用させていただきます。また、学会当日、充実した討論をして頂く為に、病理コメントーターの先生方による症例内容の事前確認をプレデジタルアトラスにて行いますので、入稿の際には詳細な病理像を掲載出来るよう予めデータのご準備をお願い致します。

◆「デジタルアトラス」、学術誌「臨床放射線」掲載について

学会終了後に、掲載希望確認の上、「プレデジタルアトラス」を「デジタルアトラス」として学会ホームページに掲載致します。また、選考委員より推薦された演題は日本腹部放射線学会が、学術誌「臨床放射線」への投稿（「プレデジタルアトラス」＋「英文サマリー」＋「査読」）をサポート致します。（学術誌「臨床放射線」と「デジタルアトラス」のホームページ併載は二重投稿となりません。）

<タイムスケジュール>

[illegible]

※)「臨床放射線」掲載予定は金原出版社の最終協議により決定致します。

＜執筆要綱（概略）＞

①「プレデジタルアトラス（＝デジタルアトラス）」

日本語入力	〔症例報告〕 3,200字以上8,800字以内 〔原著論文〕 3,200字以上12,800字以内 ※) 図、表・・・1点を400字に換算
英語入力	〔Case Report〕 2,000語以内 〔Original Article〕 3,000語以内 ※) 図、表・・・15点以内

②「臨床放射線」

選考委員により推薦された演題については、「プレデジタルアトラス」掲載内容を論文の体裁に整えて頂き、英文サマリー（演題名、演者名、所属含100ワード以内）追加後、査読・校正を通して同学術誌へ投稿して頂く事が出来ます。又、英語入力された場合は臨床放射線の投稿規定に準じて頂きます。

◆発表時間

- ・一般口演の発表時間は発表5分・討論時間4分です。International Sessionでは、発表時間5分、討論時間5分（病理コメントを含む）です。時間厳守をお願い致します。

◆発表形式

- ・PCによる発表ですので、データもしくはご自身のPCをご持参ください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で舞台上に設置されてあるキーボード及びマウスにて操作していただきます。

病理コメンテーターがコメントをする際に、病理写真のスライドを使うことができますので、最終スライドの後に、発表で使ったものと同じ病理写真のスライドを再掲してください。

発表で提示していない病理写真を入れることはできません。

質疑応答の際に、スライドを戻して説明することはご遠慮ください。

◆PC受付

- ・PC受付（2F コンサートホール前ロビー）にて、発表の30分前までに試写をお済ませください（混雑が予想されますので、十分時間に余裕を持ってPC受付を行っていただきますようご協力をお願い致します）。
- ・PC受付での発表データの修正作業はご遠慮ください。
- ・PC本体をお持ち込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。

◆発表に関する注意事項

＜データをお持ち込みの方＞

- ・発表はWindowsのPowerPointとなります。発表データはCD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください（CD-RW、DVD-RWは不可）。
- ・ご発表用アプリケーションは以下のバージョンをご用意致します。

Windows PowerPoint：2007、2010、2013

※Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをご持参ください。

- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお勧め致します。

推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

推奨フォント/英語の場合 Century、Century Gothic

上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。

- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください（推奨：WMV）。

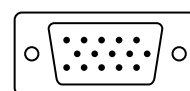
※AVIはCODECによって再生できない場合があります。

動画をご使用の場合は、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧め致します。

- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局にて消去致します。

＜PC本体をご持参される方＞

- ・PC本体をお持ち込みの方は、PC受付でのデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席（会場ステージ向かって左側）までご自身でお持ちください。
- ・PCをお持ち込みの場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。再起動することがありますので起動の際のパスワード設定は必ず解除してください。
- ・出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- ・画面サイズ（解像度）はXGA（1024×768）となります。
- ・この環境で画面のすべてが不具合なく表示されることを、予めご確認ください。
- ・音声は使用できません。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定については、あらかじめ解除をお願い致します。



MiniD-sub 15 ピン

◆病理標本

- ・口演は病理学の先生にコメンテーターをお願いしております。病理コメンテーターの先生方よりご要望のあった演題については、事前にプレパラートをご送付いただくか、当日ご持参いただきます。ご郵送をお願いする場合は改めてご連絡させていただきます。なお、お預かりしたプレパラートは、口演後に病理受付（4F 飛鳥の間）にて返却致しますのでお忘れのないようご注意ください。

【ポスター展示】

- ・ポスター展示会場はB1F 交流ホールです。
- ・ポスター展示については、一般展示、問題提示（クイズ）形式の2種類があります。
各自で発表の形式とパネルサイズを確認の上、作成するようお願い致します。

1) 座 長

- ・1日目の17:00～17:40にポスターディスカッションを行います。発表2分、質疑2分で進めてください。

2) 一般展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルのサイズは下記の通りです。
(10ページのポスター作成見本を参考に作成してください)
パネル上：横116cm×縦90cm
パネル下：横116cm×縦90cm
- ・ポスターは、1日目午前11:00までに掲示してください。ポスターを掲示するパネルに演題番号がついていますので、会場に用意されたマジックテープを使用して掲示してください。
- ・1日目の17:00～17:40にポスターディスカッションを行います。発表者はご自身のポスターの前で待機してください。各セッションの座長の進行に従って、発表2分、質疑2分をお願い致します。
- ・2日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

3) クイズ展示発表者

- ・ポスターを掲示するパネルの大きさは下記の通りです。
(11ページのポスター作成見本を参考に作成してください)
パネル上（出題）：横116cm×縦90cm
パネル下（解答解説）：横116cm×縦90cm
- ・出題部分には患者の年齢、性、簡単な主訴や経過、症例の画像のみを提示するように作成してください。図の説明は検査法のみとし、所見の解説はつけないようお願い致します。矢印や矢頭はつけていただいても構いません。
- ・解答解説部分には演題名に続いて、画像の説明、最終診断、症例の解説をお願い致します。出題部分と重複してお示しいただいても構いません。
- ・上記の原稿を指定日までに事務局宛に送付してください。解答・解説部分を隠して掲示致します。なお、第1日目の17:40より解答・解説部分を公開致します。
- ・展示に関して座長の設定や口演発表は行いませんが、第1日目の17:00～17:40まではポスターディスカッションのため、ご自分のポスターの前で待機してください。
- ・2日目の全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

3.社員総会（世話人会）

日 時：6月24日（金）13:30～14:00

場 所：2F 口演会場（コンサートホール）

4.展示クイズ企画

日 時：6月24日（金）11:00～18:30

場 所：B1F ポスター会場（交流ホール）内

※6月25日（土）13:20～13:30 クイズ症例優秀者表彰

- ・ポスター展示の閲覧時間は第1日目11:00～19:00、2日目8:00～16:30です。第1日目の17:40までクイズ展示ポスターの解答・解説は隠されています。
- ・会場には解答用紙を用意しておりますので、解答・解説が発表される前に皆様奮ってご解答ください。なお、解答・解説は第1日目の17:40に公開されますので、それまでに会場に用意された箱に記名のうえで投函ください。
- ・6月25日（土）13:20～13:30 口演会場（2F コンサートホール）にてクイズ症例優秀者表彰を行います。上位の方には当番施設が心ばかりの賞品をご用意しております。皆様ぜひご参加ください。

5. 打田賞受賞講演・表彰

日 時：6月25日（土）13：40～14：10

6. 第30回記念特別講演

日 時：6月25日（土）15：30～16：10

座 長：森 宣（大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座）

蒲田 敏文（金沢大学大学院 放射線科学）

演 者：宗近 宏次（総合南東北病院放射線科 画像センター）

松井 修（金沢大学名誉教授、北陸画像診断支援センター）

7. 基調講演

【基調講演1】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月24日（金）11：20～11：50

座 長：森 宣（大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座）

演 者：全 陽（神戸大学 病理ネットワーク学）

『肝胆道系の乳頭状・嚢胞性腫瘍』

【基調講演2】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月25日（土）11：50～12：20

座 長：角谷 眞澄（信州大学医学部 画像医学）

演 者：北川 裕久（富山市立富山市民病院 外科）

『新・肝癌取扱い規約（第7版）における画像診断ー造影CTによる「切除可能性分類」と組織所見ー』

8. 共催セミナー

【ランチョンセミナー1】：東芝メディカルシステムズ株式会社

日 時：6月24日（金）12：00～12：50

座 長：小林 聡（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管診療学（放射線科・放射線治療科））

『腹部領域におけるCT・MRIの臨床最前線』

演 者：榮 建文（宮崎大学医学部 病態解析医学講座 放射線医学講座）

『Angio-320列CT装置による画像診断とIVR』

演 者：吉川 武（神戸大学大学院医学研究科 内科系講座放射線医学分野）

『腹部領域におけるVantage Titan 3T Saturn Gradientの有用性と最新技術』

【ランチョンセミナー2】：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

日 時：6月25日（土）12：30～13：20

座 長：蒲田 敏文（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学）

『MRI Body Imaging』

演 者：北尾 梓（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学）

『金沢大学附属病院におけるEOB-MRIの現状』

演 者：本杉宇太郎（山梨大学 医学部放射線医学講座）

『肝の造影MRI』

【イブニングセミナー】：株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン

日 時：6月24日（金）16：05～16：55

座 長：吉満 研吾（福岡大学医学部 放射線医学教室）

演 者：五島 聡（岐阜大学 放射線科）

『肝MRI撮像の最新技術』

演 者：福倉 良彦（鹿児島大学医学部、歯学部附属病院 放射線部）

『脾MRIの臨床最前線』

【モーニングセミナー】：シーメンスヘルスケア株式会社

日 時：6月25日（土）8：00～8：50

座 長：村上 卓道（近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門）

演 者：山田 哲（信州大学医学部附属病院 放射線科）

『Time-resolved MR imaging の腹部領域への臨床応用』

9. 企業展示

展示協賛プレゼンテーション

日 時：6月24日（金）12：50～13：20

座 長：小林 聡（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学）

発表1：PSP株式会社

発表2：EIZO株式会社

発表3：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

発表4：シーメンスヘルスケア株式会社

企業展示（6月24日（金）～25日（土））

PSP株式会社、EIZO株式会社、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、
シーメンスヘルスケア株式会社、丸善株式会社

10. 第30回記念「パイプオルガン演奏」

日 時：6月24日（金）11：10～11：20

場 所：2F コンサートホール

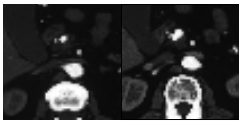
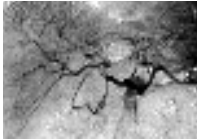
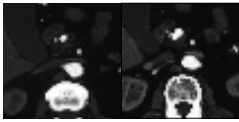
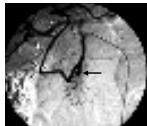
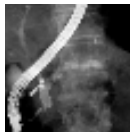
11. 情報交換会

日 時：6月24日（金）18：00～

場 所：B1F ポスター・中継会場（交流ホール）内

一般展示 ポスターの見本 (A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合)

A4用紙を使った場合、上の欄には最大3列×4行、下の欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙を横置きで貼り付けることができます。

演題番号は事務局で準備します。			使用しません			135mm 60mm
塞栓術で治療した Hemosucous Pancreaticus の1症例 魚山 佳史, 桐生 茂, 南 学, 桑羽 正孝, 吉岡 直紀, 古賀 久雄, 三辺 慎, 大友 邦 東京大学医学部附属病院放射線科		症例 ・ 68歳男性 ・ 主訴: 下血, 心窩部痛, 嘔吐, 冷汗 ・ 日本酒2合×2年 ・ 5月検診にて貧血指摘(Hb 8g)近血受診, 7月嘔下血が一度あり, 8月に気分不快, 悪心, 嘔吐, 下血があり, 病院救急入院, Hb 6g, 吐血, OT, US行っても出血量不明, 11月に血便, さらつきがあったため, 当院受診, Hb 8.8と低下のため緊急入院。		入院後経過 ・ Hb 8.8 g/d L, CRP <0.3 mg/d ・ 正球性貧血 (RBC 227万 / μl, MCV 88.1) ・ amylase 158 IU/L, p-amylase 74 IU/L ・ 胆管上下部内視鏡 - 明らかな出血源なく, 十二指腸のsecond portion へのみ血液付着 ・ OT (一画面) 慢性膵炎特徴, 膵臓部に石灰化 ・ 小腸造影 (異常なし) ・ HSA出血シンチ (異常なし) ・ 輸血(MAP 2L×3回)		900mm 60mm
図1. 腹部造影CT (1画面, 遅延相) 		図2. 上部腹部dynamic CT (2画面) 		図3. MPVR-MIP 		
図4. 腹腔動脈造影 		図5. 上部腹部dynamic CT (2画面)  膵石灰化に続いて胃十二指腸動脈(矢印)につながるように動脈瘤(矢印)を認める。		図6. 胃十二指腸動脈造影  後上胃十二指腸動脈動脈瘤近くに慢性動脈瘤を認める。この瘤は図3, 4でも見えている。		
 塞栓術後の上部腹部動脈造影にて, 後上胃十二指腸動脈動脈瘤の近くに小さな慢性動脈瘤の残存を認めたが, 膵炎の合併を認め, 塞栓術は追加しなかった。		5ヶ月後のERCP  - 主膵管内に結石 - 膵管拡張		Hemosucous Pancreaticus ・ Sandblom P.(1970)が最初に報告 ・ 膵管からの大量の出血を指す ・ ほとんどものが慢性膵炎に伴うもの ・ 慢性膵炎の膵管内破綻により膵管から出血 ・ その他に外傷性, 溶血性腫瘍の膵転移, 血管腫(気嚢性腫)などによるものも報告されている ・ 報告 65例 (塞栓術による治療例 9例)		
Hemosucous Pancreaticus : 診断 ・ 出血は重欠的のため, 膵臓から膵管への出血が推定されるのはまれ。(Shuber, 1990) ・ 内視鏡で主膵管からの出血をもつて診断(Moreno, 1983; Jacobs, 1992). ・ 内視鏡で不明なものは血管造影が有用(Shahani, 1994). ・ OTで慢性膵炎, 動脈瘤。 ・ 3D-OTangiography も有用 (Malsfeldt, 1997).		Hemosucous Pancreaticus : 治療 ・ 手術 ・ 膵部分切除, 膵臓, 動脈の結紮 ・ 塞栓術 ・ 動脈瘤の近位・遠位の塞栓		Hemosucous Pancreaticus ・ 慢性膵炎に慢性動脈瘤が合併する頻度は約10% (White, 1978; Hoffer, 1987). ・ 慢性膵炎症例における消化管出血を見た場合には, この疾患を念頭に置いて詳細に診断する必要がある。		900mm 60mm 80mm
この部分は見にくいので, 掲示しないようにしてください。						
1160mm						

クイズポスターの見本（A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合）

A4用紙を使った場合、上の問題欄には3列×4行、下の解答・解説欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙を横置きで貼り付けることができます。

演題番号は事務局で準備します。

使用しません

図に番号をふっておくと解説の際に便利です（論文のように）

症例

69歳男性
主訴：下血、心窩部痛、嘔吐、冷汗
日本歴2年22年
5月検診にて貧血指摘(Hb 8g/l)近医受診、7月頃下血が一度あり。1月に気分不快、悪心、嘔吐、下血があり、急病室入院。Hb 6g/l。輸血。OT、US行っても出血源不明。11月に再度、ふらつきがあったため、当院受診。Hb 8.8と低下のため緊急入院。

図1. 腹部造影CT (1回目、漏疑相)

図2. 上腹部dynamic CT (2回目)

胆石硬化に随って胃十二指腸幽門(矢頭)につながるように幽門腫(矢印)を認める。

図3. MPVR-MP

図4. 腹腔動脈撮影

画像所見の解説はここでは伏せて、どういう検査法かのみ示してください(Key pointがわかりにくい場合は矢印などをつけ、その解説は解答・解説欄で述べてください)

Key imageは繰り返して提示していただいてもかまいません。

手術術で治療した Hemosuccus Pancreaticus の1症例

魚山 隆生、朝生 茂、有 孝、赤羽 正幸、吉岡 隆紀、古友 久雄、渡辺 慎、大友 邦
東京大学医学部附属病院放射線科

入院後経過

Hb 8.8 l/g/dl, CRP <0.3 mg/dl
正球性貧血 (RBC 227万 /μl, MCV 88.1)
amylose 118 IU/L, p-amylose 74 U/L
前立腺上下部内腫瘍 - 明らかな出血点なく、十二指腸のsecond portion にのみ血液付着
OT (一画面)：慢性膵炎指摘、脾臓部に石灰化小陰影(異常なし)
MSA出血シグナル(異常なし)
検査(MAP 2Lx3回)

図2. 上腹部dynamic CT (2回目)

最終診断

Hemosuccus Pancreaticus

hemoc=[G./ml] blood
sucous=[L.] juice

図6. 胃十二指腸動脈撮影

後上腹十二指腸動脈始部近くに仮性動脈瘤を認める。
この瘤は図3、4でも見えている。

Hemosuccus Pancreaticus

Sandblom P (1970) が最初に報告
膵管からの大量の出血を指す
圧とんどのものが慢性膵炎に伴うもの
仮性動脈瘤の膵管内破裂により膵管から出血
その他に外傷性、富血性腫瘍の脾転移、迷走神経(異所性膵)などによるものも報告されている
報告 66例 (手術術による治療例 6例)

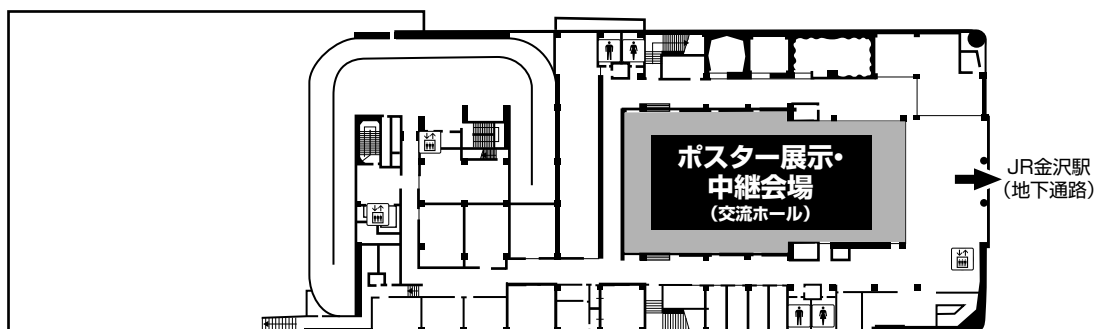
Hemosuccus Pancreaticus : 診断

出血は間欠的なため、動脈から膵管への出血が提出されるのはまれ。(Suter, 1988)
内視鏡で主膵管からの出血をもって診断(Moore, 1983; Jacobs, 1982).
内視鏡で不顕なものは血管撮影が有用(Shahani, 1984).
OTで慢性膵炎、動脈瘤。
3D-OT angiography も有用 (Malzfeldt, 1987).

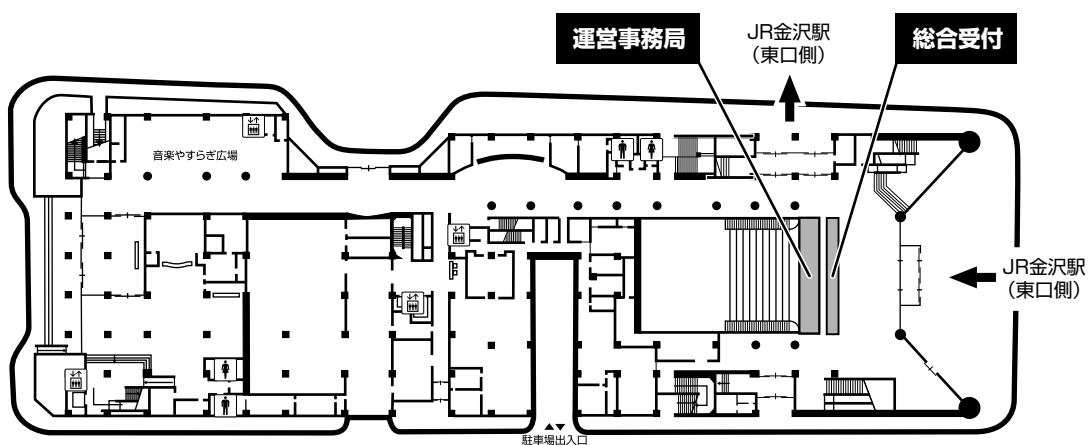
必要な場合はreferenceを加えてください。

会場フロア図

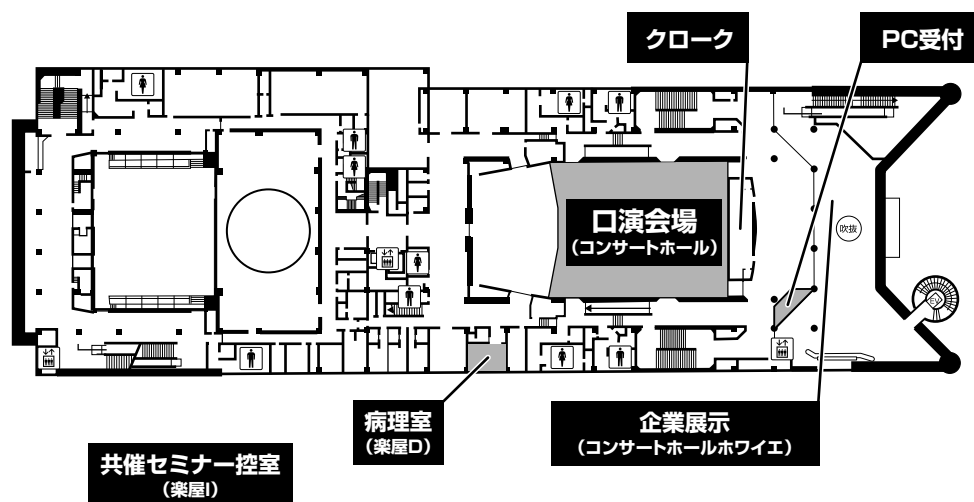
B1F



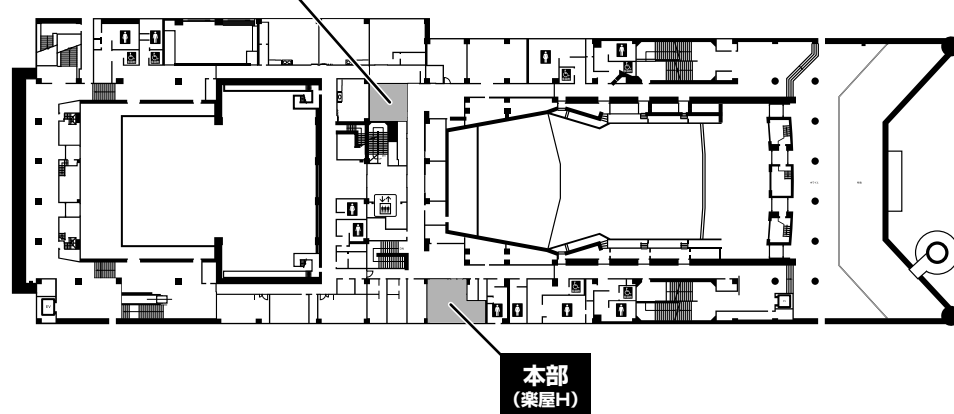
1F



2F



3F



プログラム・日程表

第 30 回 日本腹部放射線学会 日程表

6 月 24 日(金)		6 月 25 日(土)	
8:00	8:55~9:00 開会の挨拶	8:00	8:00~8:50 モーニングセミナー
9:00	9:00~9:54 腎 (O-1 ~ O-6)	9:00	9:00~9:36 子宮 (O-26 ~ O-29)
10:00	9:55~10:58 泌尿器・後腹膜 (O-7 ~ O-13)	10:00	9:40~10:16 卵巣 (O-30 ~ O-33)
11:00	11:10~11:20 第 30 回記念「パイプオルガン演奏」 11:20~11:50 基調講演 1	11:00	10:20~10:56 消化管腸間膜腹膜 1 (O-34 ~ O-37)
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー 1	11:00	11:00~11:36 消化管腸間膜腹膜 2 (O-38 ~ O-41)
13:00	12:50~13:20 展示協賛プレゼンテーション	12:00	11:50~12:20 基調講演 2
14:00	13:30~14:00 社員総会 (世話人会)	13:00	12:30~13:20 ランチョンセミナー 2
15:00	14:00~14:45 脾 (O-14 ~ O-18)	13:00	13:20~13:30 クイズ症例優秀者表彰
16:00	14:45~15:55 International Session (O-19 ~ O-25)	14:00	13:40~14:10 打田賞受賞講演
17:00	16:05~16:55 イブニングセミナー	14:00	14:10~14:25 JSAR 総会 (事務局連絡)
18:00	17:00~17:40 [B1F 交流ホール] ポスターディスカッション 17:40~17:50 クイズ症例解答公開 [B1F 交流ホール] 18:00~ [B1F 交流ホール] 情報交換会	15:00	14:25~15:19 胆脾脾 (O-42 ~ O-47)
		16:00	15:30~16:10 第 30 回記念特別講演
		17:00	16:10~17:04 肝 良性 (O-48 ~ O-53)
		18:00	17:05~17:59 肝 悪性 (O-54 ~ O-59)
			18:00~ 閉会の挨拶

※記載のないものは、2F コンサートホールが会場となります。

8:55~9:00 開会の挨拶

9:00~9:54 セッション1 腎 (6題)

座 長 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室)
コメンテーター 池田 博子 (金沢大学附属病院 病理部)

**O-1 若年発症成人型糖尿病5型 (MODY5) の母子例
-腎病変を中心に-**

山田 香織、高畑 暁子、後藤真理子、寺山 耕司、山田 恵
京都府立医科大学 放射線診断治療学

O-2 長期の経過が追えた腎類表皮嚢胞の1例

原田レオポルド大世¹、齋藤 和博¹、佐口 徹¹、小泉 潔²、宍戸 俊英³、
芹澤 博美⁴、徳植 公一¹
東京医科大学病院 放射線医学教室¹、東京医科大学八王子医療センター 放射線科²、
東京医科大学八王子医療センター 泌尿器科³、東京医科大学八王子医療センター 病理診断部⁴

O-3 Renal small cell oncocyoma with pseudorosettesの1例

寺田 大晃¹、本田有紀子¹、福本 航¹、梶原 賢司¹、飯田 慎¹、仙谷 和弘²、
黒田 直人⁴、安井 弥²、後藤 景介³、林 哲太郎³、亭島 淳³、松原 昭郎³、
栗井 和夫¹
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線診断学¹、
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 分子病理学²、
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 腎泌尿器科学³、高知赤十字病院 病理診断科⁴

O-4 診断に苦慮した腎淡明細胞癌

椎野 麻生¹、松坂 優己¹、佐上 徹¹、松島 常²、横山 宗伯³
東京警察病院 放射線科¹、東京警察病院 泌尿器科²、東京警察病院 病理診断科³

O-5 若年男性に発生したcomposite renal tumorの1例

鳥飼 秀幸¹、佐藤 宏朗¹、成松 芳明¹、長谷川市郎¹、植松 敬子¹、鴨志田久美¹、
原 智²、杉浦 仁³、陣崎 雅弘⁴
川崎市立川崎病院 放射線診断科¹、川崎市立川崎病院 泌尿器科²、川崎市立川崎病院 検査科³、
慶應義塾大学医学部 放射線診断科⁴

O-6 腎のthyroid-like follicular carcinomaの1例

堀内 沙矢¹、加茂 実武¹、村石 懐¹、新保 正貴²、服部 一紀²、鈴木 高祐³、
黒田 直人⁴、加藤 生真⁵、古屋 充子⁵、長嶋 洋治⁶、栗原 泰之¹
聖路加国際病院 放射線科¹、聖路加国際病院 泌尿器科²、聖路加国際病院 病理診断科³、
高知赤十字病院 病理診断部⁴、横浜市立大学 医学部分子病理学講座⁵、
東京女子医科大学病院 病理診断科⁶

O-7 前立腺腫瘍を形成したplasma cell myeloma の1例

信澤 宏¹、高瀬 博康¹、伊藤 隆志¹、西城 誠¹、高柳 美樹¹、丹野 正隆²、
桶田 理喜²
川崎幸病院 放射線診断科¹、川崎幸病院 病理科²

O-8 膀胱原発神経内分泌癌の1例

川田 千裕、梅岡 成章、岡澤 藍夏、諸岡 慧、矢嶋 諒、西尾 直子、
前倉 拓也、森 暢幸、塩崎 俊城、藤堂 義郎
大阪赤十字病院 放射線診断科

O-9 腫瘍形成性増殖性膀胱炎の1例

南 麻紀子¹、片桐亜矢子²、松井 謙²、下谷内奈々²、小林 健²、宮城 徹³、
片柳 和義⁴
石川県立中央病院 放射線診断科¹、石川県立中央病院 放射線診断科²、
石川県立中央病院 泌尿器科³、石川県立中央病院 病理診断科⁴

O-10 Ureteral pseudodiverticulosisに合併した尿管癌

秋田 大宇¹、菊地 栄次²、三上 修治³、早川 望²、陣崎 雅弘¹
慶應義塾大学医学部 放射線診断科¹、慶應義塾大学医学部 泌尿器科²、
慶應義塾大学病院 病理診断部³

O-11 副腎結核の1例

沼本 勲男、松木 充、渡口 真史、福井 秀行、若林 雄一、山川 美帆、
任 誠雲、兵頭 朋子、柳生 行伸、鶴崎 正勝、今岡いずみ、石井 一成、
村上 卓道
近畿大学医学部 放射線診断学教室

O-12 悪性転化を来した後腹膜奇形腫が消化管に穿破した1例

村上和香奈¹、新本 弘¹、濱邊布美子¹、須山 陽介¹、曾我 茂義¹、青笹 季文²、
高本 俊介³、緒方 衡⁴、中西 邦昭⁴、加地 辰美¹
防衛医科大学校病院 放射線医学講座¹、防衛医科大学校病院 外科学講座²、
防衛医科大学校病院 消化器内科³、防衛医科大学校病院 検査部⁴

O-13 後腹膜軟部腫瘍との鑑別に苦慮した横隔膜内肺外分画症の1例

子安 裕美¹、五島 聡¹、野田 佳史¹、河合 信行¹、川田 紘資¹、木村 真樹²、
波多野裕一郎³、酒々井夏子³、宮崎 龍彦³、松尾 政之¹
岐阜大学 放射線科¹、岐阜大学 高度先進外科²、岐阜大学 病理部³

口演 6月24日(金)

11:10~11:20 第30回記念「パイプオルガン演奏」

11:20~11:50 基調講演1：バイエル薬品株式会社

座長 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)
演者 全 陽 (神戸大学 病理ネットワーク学)

『肝胆道系の乳頭状・嚢胞性腫瘍』

12:00~12:50 ランチョンセミナー1：東芝メディカルシステムズ株式会社

座長 小林 聡 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 経血管診療学 (放射線科・放射線治療科))

『腹部領域におけるCT・MRIの臨床最前線』

演者 榮 建文 (宮崎大学医学部 病態解析医学講座 放射線医学講座)

『Angio-320列CT装置による画像診断とIVR』

演者 吉川 武 (神戸大学大学院医学研究科 内科系講座放射線医学分野)

『腹部領域におけるVantage Titan 3T Saturn Gradientの有用性と最新技術』

12:50~13:20 展示協賛プレゼンテーション

座長 小林 聡 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学)

発表1：PSP株式会社

発表2：EIZO株式会社

発表3：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

発表4：シーメンスヘルスケア株式会社

13:30~14:00 社員総会 (世話人会)

14:00~14:45 セッション3 脾 (5題)

座長 福倉 良彦 (鹿児島大学病院 放射線科)
コメンテーター 全 陽 (神戸大学 病理ネットワーク学)

O-14 脾臓過誤腫の1例

松田めぐみ¹、佐野 勝廣¹、岡田 吉隆¹、森阪 裕之¹、市川 智章¹、合川 公康²、
石田 慎吾²、岡本 光順²、安田 政実³、酒井 文和¹

埼玉医科大学 国際医療センター 画像診断科¹、埼玉医科大学 国際医療センター 肝胆脾外科²、
埼玉医科大学 国際医療センター 病理診断科³

O-15 漿液性嚢胞腫瘍microcystic typeの像を呈した膵神経内分泌腫瘍の1例

竹内 香代¹、豊岡麻理子¹、大谷 昌弘²、村上 真³、酒井 康弘⁴、木村 浩彦¹
福井大学 放射線科¹、福井大学 消化器内科²、福井大学 外科³、福井大学 病理部⁴

O-16 SCNと鑑別困難であったSPNの1例

野田 佳史¹、五島 聡¹、川田 紘資¹、河合 信行¹、子安 裕美¹、松尾 政之¹、
小林 一博²、酒々井夏子²、宮崎 龍彦²
岐阜大学 放射線科¹、岐阜大学 病理部²

O-17 腫瘍の全体に著明な石灰化を来し、術前診断困難であった膵SPNの1例

菅原 暖斗、松永 敬二、藤井 馨、井上 優介
北里大学病院 放射線診断科

O-18 腫瘍破裂をきたした高悪性度膵SPNの1例

原 佑樹¹、佐野 勝廣²、森阪 裕之²、岡田 吉隆²、市川 智章²、渡邊 幸博³、
岡本 光順³、安田 政実⁴、新津 守¹
埼玉医科大学 放射線科¹、埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科²、
埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科³、埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科⁴

14 : 45 ~ 15 : 55 **Session4 International Session (7題)**

Moderators **Yi-Hong Chou** (Taipei Veterans General Hospital)
Hiromu Mori (Oita University Faculty of Medicine)
Commentator **Yoh Zen** (Kobe University School of Medicine)

O-19 Biliary anatomy around the umbilical portion - a critical pitfall for major hepatectomy in right sided ligamentum teres

Ryuta Nishitai¹、Toshihide Yamaoka²、Yasuyo Nishikawa¹、Ryo Kudo¹、Hideo An¹、
Kiyotaka Kawaguchi¹、Eisei Mitsuoka¹、Shunpei Kanai¹、Satoshi Kantoh¹、
Hamasu Shin-ya¹、Sayuri Konishi¹、Dai Manaka¹、Junichi Shindoh³
Department of Surgery, Kyoto Katsura Hospital¹、
Department of Diagnostic Imaging and Interventional Radiology, Kyoto Katsura Hospital²、
Department of Hepatobiliary-Pancreatic Surgery, Toranomon Hospital³

O-20 Two cases of mucinous cystic neoplasms of the liver (MCN-L)

Natsuhiko Saito¹、Nagaaki Marugami²、Sigeo Yokotani¹、Satoru Sueyoshi¹、
Teruyuki Hidaka¹、Noriko Horikawa¹、Hiroyuki Nakagawa¹、Hidekazu Ishida³、
Tomomi Tamura³、Saihou Kou⁴、Junko Takahama²、Kimihiro Kichikawa²
Department of Radiology, Nara Prefecture General Medical Center¹、
Department of Radiology, Nara Medical University²、
Department of Diagnostic Pathology, Nara Prefecture General Medical Center³、
Department of Surgery, Nara Prefecture General Medical Center⁴

O-21 A case of localized epithelioid malignant mesothelioma with peritoneal disseminated nodules

Kimiho Kusabiraki¹、Hitoshi Abo¹、Rie Ikeda¹、Junko Saito¹、Kentarō Motizuki¹、
Hiroshi Demachi¹、Yuki Yamazaki²、Seiichi Yamamoto²、Akio Uchiyama³、
Shin Ishizawa³

Diagnostic Radiology, Toyama Prefectural Central Hospital¹、
Surgery, Toyama Prefectural Central Hospital²、
Diagnostic Pathology, Toyama Prefectural Central Hospital³

O-22 Two cases of detection of early esophageal cancer by F-18 FDG PET/CT in a patients with Fanconi anemia

Tamaki Ichikawa¹、Tomohiro Yamashita¹、Hiroshi Yamamuro¹、Naoko Mori¹、
Jun Hashimoto¹、Jun Koizumi¹、Miharu Yabe²、Naoya Nakamura³、Yutaka Imai¹

Department of Radiology, Tokai University School of Medicine¹、
Department of Pediatrics, Tokai University School of Medicine²、
Department of Pathology, Tokai University School of Medicine³

O-23 A case of renal cell carcinoma arising in angiomyolipoma

Satoshi Yamauchi¹、Nagaaki Marugami¹、Junko Takahama¹、Hiroshi Okada¹、
Satoshi Anai²、Kiyohide Fujimoto²、Keiji Shimada³、Kimihiro Kichikawa¹

Radiology, Nara Medical University¹、Urology, Nara Medical University²、
Pathology, Nara City Hospital³

O-24 A case of rapid-growing ovarian immature teratoma during pregnancy

Tetsuya Tachiiri、Junko Takahama、Nagaaki Marugami、Hiroshi Okada、
Takahiro Itoh、Kimihiro Kichikawa

Radiology and IVRcenter, Nara Medical University

O-25 A case of small cell neuroendocrine carcinoma of the uterus

Aya Hashimoto¹、Junko Takahama²、Hiroshi Anai¹、Noriko Haruta³、Naoya Harada³、
Keiji Shimada⁴、Kimihiro Kichikawa²

Radiology, Nara City Hospital¹、Radiology, IVR center, Nara Medical University²、
Gynecology, Nara City Hospital³、Pathology, Nara City Hospital⁴

16:05～16:55 **イブニングセミナー：株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン**

座 長 吉満 研吾（福岡大学医学部 放射線医学教室）

演 者 五島 聡（岐阜大学 放射線科）

『肝MRI撮像の最新技術』

演 者 福倉 良彦（鹿児島大学 医学部、歯学部附属病院 放射線部）

『脾MRIの臨床最前線』

17:00～17:40 **ポスターディスカッション（B1F 交流ホール）**

17:40～17:50 **クイズ症例解答公開（B1F 交流ホール）**

18:00～ **情報交換会（B1F 交流ホール）**

8:00~8:50

モーニングセミナー：シーメンスヘルスケア株式会社

座長 村上 卓道 (近畿大学医学部 放射線医学教室 放射線診断学部門)

演者 山田 哲 (信州大学医学部附属病院 放射線科)

『Time-resolved MR imaging の腹部領域への臨床応用』

9:00~9:36

セッション5 子宮 (4題)

座長 藤井 進也 (鳥取大学医学部 画像診断治療学)

コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

O-26 子宮腺肉腫の1例

安藤 知広、加藤 博基、松尾 政之

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

O-27 遺伝性平滑筋腫症-腎細胞癌症候群 (HLRCC) の1例

高橋 侑那¹、松本 俊亮²、鈴木 達也²、秋田 大宇²、杉浦 弘明²、奥田 茂男²、
久保 亮治³、進 伸幸⁴、三上 修治⁵、陣崎 雅弘²

済生会横浜市東部病院 放射線科¹、慶應義塾大学病院 放射線科²、慶應義塾大学病院 皮膚科³、
慶應義塾大学病院 婦人科⁴、慶應義塾大学病院 病理診断部⁵

O-28 慢性早剥羊水過少症候群の3症例

倉田 靖桐¹、木戸 晶¹、樋本 祐紀¹、亀山 恭子¹、森畠 裕策¹、木口 佳代¹、
大堂さやか¹、南口早智子²、近藤 英治³、富樫かおり¹

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学)¹、
京都大学医学部附属病院 病理診断科²、京都大学医学部附属病院 産婦人科³

O-29 ヌック管水腫内に併存した子宮内膜症と思われる2例

松林 (名本) 路花¹、小川 昌宣²

国立病院機構九州医療センター 放射線科、乳腺センター、臨床研究センター¹、
国立病院機構九州医療センター 産婦人科²

9:40~10:16

セッション6 卵巣 (4題)

座長 木戸 晶 (京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 画像診断学・核医学)

コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

O-30 左付属器adenomatoid tumorの1例

塚部 明大¹、田中淳一郎¹、上田 忠¹、佐藤 行永¹、中澤 哲郎¹、酒井 美緒¹、
村田 昌之¹、長田 盛典²、木村 敏啓³、上浦 祥司³、中西 克之¹

大阪府立成人病センター 放射線診断科¹、大阪府立成人病センター 病理・細胞診断科²、
大阪府立成人病センター 婦人科³

O-31 悪性Brenner腫瘍の1例

神道 太輔¹、小山 孝一¹、福田 武史²、桑江 優子³、下野 太郎¹、三木 幸雄¹
大阪市立大学医学部附属病院 放射線科¹、大阪市立大学医学部附属病院 産婦人科²、
大阪市立大学医学部附属病院 病理診断科³

O-32 縁取るような石灰化を伴った術後25年の卵巣粘液性腺癌再発の1例

土田 千賀¹、岩崎 俊子¹、竹内 譲²、田尻 亮輔³、今村 好章⁴
福井総合病院 放射線科¹、福井総合病院 産婦人科²、金沢大学 分子細胞病理³、
福井大学付属病院 病理部⁴

O-33 内分泌療法で一過性に縮小した直腸腫中隔内膜症由来の悪性腫瘍の1例

田中優美子^{1,4}、中尾 砂理²、坂田 晃子³、真弓みゆき²、飯場 萌絵²、渡辺麻紀子²、
佐藤 豊実²
筑波大学 医学医療系 放射線診断学¹、筑波大学 医学医療系 産科婦人科学²、
筑波大学 医学医療系 診断病理学³、がん研究会有明病院 画像診断部⁴

10:20~10:56 セッション7 消化管腸間膜腹膜1 (4題)

座 長 小山 貴 (倉敷中央病院 放射線診断科)
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

O-34 Alport症候群合併びまん性食道平滑筋腫症の1例

上野 碧¹、青木 隆敏¹、小林 道子¹、藤井 正美¹、岡部 裕子¹、千原ちひろ¹、
林田 佳子¹、興梠 征典¹、平田 敬治²、森下 高弘³、楠原 浩一³、久岡 正典⁴
産業医科大学医学部 放射線科¹、産業医科大学医学部 第一外科²、産業医科大学医学部 小児科³、
産業医科大学医学部 第一病理⁴

O-35 Gastric caliber-persistent arteryの1例

河合 雄一¹、富家 未来¹、河村綾希子¹、伊藤 茂樹¹、細井 敬泰²、河村 達哉³、
藤野 雅彦⁴
名古屋第一赤十字病院 放射線診断科¹、名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科²、
名古屋第一赤十字病院 消化器内科³、名古屋第一赤十字病院 病理部⁴

O-36 Plexiform fibromyxomaの1例

本田 茉也¹、中下 悟¹、中谷 航也¹、藤原 俊孝¹、天羽 賢樹¹、奥村 明¹、
小山 貴¹、沖田 千佳²、能登原憲司²、長久 吉雄³
倉敷中央病院 放射線診断科¹、倉敷中央病院 病理診断科²、倉敷中央病院 外科³

O-37 腸重積をきたしたYersinia腸炎の1例

酒井 正史、那須 克宏、南 学
筑波大学付属病院 放射線診断・I V R 科

11:00~11:36 セッション8 消化管腸間膜腹膜2(4題)

座 長 阿保 齊 (富山県立中央病院 放射線診断科)
コメンテーター 能登原憲司 (倉敷中央病院 病理診断科)

O-38 術前診断し得た回腸臓器軸性捻転の1例

石黒 聡尚¹、檜山 貴志¹、那須 克宏¹、明石 義正²、南 学¹
筑波大学附属病院 放射線診断・IVRグループ¹、筑波大学附属病院 消化器外科²

O-39 小腸clear cell sarcomaの1例

上原 崇弘¹、佐野 勝廣¹、岡田 吉隆¹、森阪 裕之¹、市川 智章¹、石井 利昌²、
山口 茂樹²、宮澤 光男²、岡本 光順²、永田 耕治³、安田 政実³、酒井 文和¹
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科¹、埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科²、
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科³

O-40 胃十二指腸小腸GIST：CT・MRI画像所見と画像病理対応

何澤 信礼¹、芝本 雄太¹、澤田 祐介¹、中山 敬太¹、西川 浩子¹、竹山 廣光²、
服部日出雄³、小林 晋⁴、加藤 彩乃¹
名古屋市立大学病院 放射線科¹、名古屋市立大学病院 外科²、名古屋市立大学病院 病理部³、
豊川市立病院 放射線科⁴

O-41 高度の石灰化を伴う腹腔内播種を伴った胃消化管間質腫瘍の1例

植田 琢也¹、三上 隆一²、泉對 貴子²、仲本 嘉彦²、高石 聡²
誠馨会 千葉メディカルセンター 放射線科¹、誠馨会 千葉メディカルセンター 外科・消化器外科²

11:50~12:20 基調講演2：バイエル薬品株式会社

座 長 角谷 眞澄 (信州大学医学部 画像医学)
演 者 北川 裕久 (富山市立富山市民病院 外科)

『新・脾癌取り扱い規約(第7版)における画像診断
ー造影CTによる「切除可能性分類」と組織所見ー』

12:30~13:20 ランチョンセミナー2：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

座 長 蒲田 敏文 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学)
『MRI Body Imaging』
演 者 北尾 梓 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科内科系医学領域放射線科学)
『金沢大学附属病院におけるEOB-MRIの現状』
演 者 本杉宇太郎 (山梨大学 医学部放射線医学講座)
『肝の造影MRI』

13:20~13:30 クイズ症例優秀者表彰

13:40～14:10 打田賞受賞講演

表彰 松井 修 (金沢大学 名誉教授、北陸画像診断支援センター)
蒲田 敏文 (金沢大学大学院 放射線科学)
司会 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)

口演 (消化器系) 部門

胆嚢腺筋腫症に合併した触手のようなlarge polypの3例

福井大学 放射線科 竹内 香代

口演 (泌尿生殖器系) 部門

A case of uterine torsion concurrent with ruptured ovarian endometrial cyst

市立奈良病院 放射線科 橋本 彩

展示 (消化器系) 部門

富士登山後の急性腹症を契機に診断されたSickle cell traitの1例

東京大学医学部附属病院 放射線科 山川 貴菜

展示 (泌尿生殖器系) 部門

卵管原発と考えられた高異型漿液性腺癌の2例

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 北井 里実

14:10～14:25 JSAR総会 (事務局連絡)

14:25～15:19 セッション9 胆膵脾 (6題)

座 長 小坂 一斗 (金沢大学附属病院 放射線科)
コメンテーター 原田 憲一 (金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室 (第2病理学))

O-42 胆嚢腺筋腫症の腺成分からの発生と考えられたICPN：胆嚢内乳頭状腫瘍の1例

戸上 泉¹、児島 聡一¹、佐伯 基次¹、守都 常晴¹、石原 節子¹、安井光太郎¹、
藤井 雅邦²、庄司 良平³、仁熊 健文³、児島 亨³、三村 哲重³、能勢聡一郎⁴
岡山済生会総合病院 放射線科¹、岡山済生会総合病院 内科²、岡山済生会総合病院 外科³、
岡山済生会総合病院 病理診断科⁴

O-43 病変周囲に強い水腫性変化を伴った胆嚢粘液癌の1例

吉澤恵理子¹、山田 哲¹、岩谷 舞²、上原 剛²、野竹 剛³、宮川 眞一³、
藤永 康成¹、角谷 眞澄¹
信州大学医学部 画像医学教室¹、信州大学医学部 病態解析診断学教室²、
信州大学医学部 外科学第一講座³

O-44 胃穿通をきたした出血性膵仮性嚢胞の1例

清水 辰哉¹、本杉宇太郎¹、市川新太郎¹、榎本 信幸²、細村 直弘³、藤井 秀樹³、
大西 洋¹
山梨大学医学部 放射線科¹、山梨大学 第一内科²、山梨大学 第一外科³

O-45 十二指腸リンパ節癭を合併した脾結核の1例

渡口 真史¹、松木 充¹、沼本 勲男¹、福井 秀行¹、若林 雄一¹、山川 美帆¹、
任 誠雲¹、兵頭 朋子¹、柳生 行伸¹、鶴崎 正勝¹、今岡いずみ¹、石井 一成¹、
田中 利絵²、今井 元²、石川 原³、竹山 宜典³、前西 修⁴、村上 卓道¹

近畿大学医学部 放射線診断学¹、近畿大学医学部附属病院 消化器内科²、
近畿大学医学部附属病院 外科³、近畿大学医学部附属病院 病理診断科⁴

O-46 脾SANTの1例

小川 和也¹、杉原 英治¹、田中 仁美¹、國富 裕樹¹、喜久山綾乃¹、甲田真由子¹、
稲場 文隆¹、川本 誠一¹、春名 能通²、久保田 勝³、島津 宏樹⁴、伏見 博彰⁴

大阪府立急性期・総合医療センター 画像診断科¹、
大阪府立急性期・総合医療センター 消化器内科²、
大阪府立急性期・総合医療センター 消化器外科³、大阪府立急性期・総合医療センター 病理科⁴

O-47 多彩な画像所見を呈した脾臓原発血管肉腫の1例

浅野 雄大¹、児島 克英¹、田中 高志¹、坪井 有加¹、稲井 良太¹、乗金精一郎¹、
多田 明博¹、佐藤 修平¹、金澤 右¹、小田 晋輔²、伏見聡一郎²

岡山大学 放射線科¹、岡山大学 病理部²

15:30~16:10 第30回記念特別講演

座長 森 宣 (大分大学医学部 臨床医学系放射線医学講座)
蒲田 敏文 (金沢大学大学院 放射線科学)

演者 宗近 宏次 (総合南東北病院放射線科 画像センター)

『腹部放射線の伸展：印象的な症例の供覧』

演者 松井 修 (金沢大学名誉教授、北陸画像診断支援センター)

『腹部放射線研究会30年の歩み』

16:10~17:04 セッション10 肝 良性 (6題)

座長 吉満 研吾 (福岡大学医学部 放射線医学教室)
コメンテーター 原田 憲一 (金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室 (第2病理学))

O-48 肝の副葉間裂の成因についての検討

齋田 幸久¹、山際 健¹、松井南美子¹、藤岡 友之¹、岩佐 嘉洋¹、岸野 充浩¹、
伊藤 崇²

東京医科歯科大学 放射線科¹、東京医科歯科大学 病理²

O-49 膵内分泌腫瘍に合併した肝過形成結節の1例

児玉 芳尚¹、櫻井 康雄¹、吉野 裕紀¹、五十嵐 聡²、真口 宏介²、高田 実³、
大森 優子⁴、篠原 敏也⁴

手稲溪仁会病院 放射線診断科¹、手稲溪仁会病院 消化器病センター²、手稲溪仁会病院 外科³、
手稲溪仁会病院 病理診断科⁴

O-50 耐糖能異常を背景とした肝細胞腺腫症の1例

尾崎 公美¹、吉川 淳¹、原田 憲一²、松井 修³、山本 亨¹、服部 由紀¹、
高田 健次¹、小坂 康夫¹、青柳 裕之⁴、海崎 泰治⁵

福井県立病院 放射線科¹、金沢大学 形態機能病理学教室²、
金沢大学 先進画像医学研究教育講座³、福井県立病院 消化器外科⁴、福井県立病院 病理診断科⁵

O-51 多房性嚢胞性腫瘤の様相を呈した肝神経鞘腫の1例

禹 潤¹、原留 弘樹²、戸田 悠介²、阿部 修²、三塚 祐介³、高山 忠利³、
西巻はるな⁴、杉谷 雅彦⁴

日本大学病院 放射線医学系画像診断学分野¹、日本大学板橋病院 放射線医学系画像診断学分野²、
日本大学板橋病院 外科系消化器外科学分野³、日本大学板橋病院 病態病理学系腫瘍病理学分野⁴

O-52 多発性肝結節として発見された晩発性皮膚ポルフィリン症の1例

西山麻理恵¹、藤光 律子¹、坂本 桂子¹、品川 喜紳¹、森田 彩子¹、浦川 博史¹、
吉満 研吾¹、釈迦堂 敏²、濱田 義浩³

福岡大学医学部 放射線医学教室¹、福岡大学医学部 消化器内科²、福岡大学医学部 病理学教室³

O-53 肝腫瘤と紛らわしい画像所見を呈した後腹膜神経鞘腫の1例

白田 剛¹、河野亜矢香¹、大倉 直樹¹、渡谷 岳行¹、赤羽 正章²、柴原 純二³、
長谷川 潔⁴、山本 雅樹⁴、國土 典宏⁴、大友 邦¹

東京大学医学部附属病院 放射線科¹、NTT東日本関東病院 放射線部²、
東京大学医学部附属病院 病理部³、東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科⁴

17:05～17:59 セッション11 肝悪性（6題）

座 長 小林 聡（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 量子医療技術学）

コメンテーター 原田 憲一（金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学教室（第2病理学））

O-54 術前診断に苦慮した巨大な肝細胆管細胞癌の1例

常田 慧徳¹、藪崎 哲史¹、加藤 扶美¹、真鍋 徳子¹、工藤 興亮¹、畑中佳奈子²
北海道大学病院 放射線診断科¹、北海道大学病院 病理診断科²

O-55 化学療法後の大腸癌肝転移巣におけるCT所見と組織像との対比

石田 和之¹、田村 明生²、加藤 健一²、上杉 憲幸¹、菅井 有¹

岩手医科大学 病理診断学講座¹、岩手医科大学 放射線医学講座²

O-56 多血性腫瘍形成型肝内胆管癌と古典的肝細胞癌の鑑別についての検討

市川新太郎、本杉宇太郎、清水 辰哉、大西 洋

山梨大学医学部 放射線科

O-57 原発性肝癌の虫垂転移か、虫垂癌の肝転移か問題となった1例

大澤まりえ¹、近藤 浩史¹、棚橋 裕吉¹、中井 雄大¹、古井 滋¹、高森 頼雪²、
近藤 福雄³、菊池 良直³、高橋 芳久³、夏目まいか⁴、深澤 陽子⁴、丹澤 盛⁴、
関 順彦⁴

帝京大学医学部附属病院 放射線科¹、帝京大学医学部附属病院 消化器内科²、
帝京大学医学部附属病院 病理診断科³、帝京大学医学部附属病院 腫瘍内科⁴

O-58 肝腺腫から生じた肝細胞癌の1例

伊藤 茂樹¹、富家 未来¹、河村綾希子¹、河合 雄一¹、春田 純一²、永井 英雅³、
藤野 雅彦⁴

名古屋第一赤十字病院 放射線診断科¹、名古屋第一赤十字病院 消化器内科²、
名古屋第一赤十字病院 一般消化器外科³、名古屋第一赤十字病院 病理部⁴

O-59 初期病変より画像経過を観察し得た肝血管肉腫の1剖検例

折戸 信暁¹、北野 紋季¹、佐々木陽子¹、山田 篤史¹、高橋 孝博¹、左合 直¹、
谷川明希子²、山崎 幸直²、太田 諒³、上田 晃之⁴、須藤 嘉子⁵、宮山 士朗⁶

福井赤十字病院 放射線科¹、福井赤十字病院 消化器科²、福井赤十字病院 病理診断科³、
福井県済生会病院 内科⁴、福井県済生会病院 病理診断科⁵、福井県済生会病院 放射線科⁶

18:00～

閉会の挨拶

ポスターセッション1

座 長 本杉宇太郎 (山梨大学大学院総合研究部 放射線医学講座)

P-1 初診時より胸膜播種を認めたFLCの1例

川合 豪¹、鈴木 文夫¹、海野 俊之¹、渡辺 俊明¹、田代 祥博²、野内 俊彦²
公立昭和病院 放射線科¹、公立昭和病院 消化器内科²

P-2 陽子線治療後肝細胞癌のダイナミック造影MRIでの治療効果による腫瘍血行動態の変化

高松 繁行¹、小坂 一斗³、柴田 哲志²、山本 和高²、熊野 智康¹、松井 修³、
蒲田 敏文³
金沢大学附属病院 放射線治療科¹、福井県立病院 陽子線がん治療センター²、
金沢大学附属病院 放射線科³

P-3 肝細胞癌の自然退縮と考えられた4症例

山口 晃典¹、藪崎 哲史¹、加藤 扶美¹、岡田 宏美²、折茂 達也³、神山 俊哉³、
原田太以佑¹、坂本 圭太¹、三村 理恵¹、真鍋 徳子¹、白土 博樹⁴
北海道大学病院 放射線診断科¹、北海道大学病院 病理部²、北海道大学病院 消化器外科³、
北海道大学大学院医学研究科 放射線医学分野⁴

P-4 オーバーラップ症候群に発生した高度粘液腫変性を有する肝細胞がんの1例

財前 翠¹、内田 政史¹、久原 麻子¹、久能由記子¹、内田 信治²、坂田 雅浩³、
中島 収⁴、山口 倫⁴、廣瀬 靖光¹、中山 剛一²、加藤 真里⁵、水島 靖子⁵、
安倍 等思¹
久留米大学医学部 放射線医学講座¹、久留米大学 外科学講座²、
久留米大学 内科学講座消化器内科部門³、久留米大学 病理学講座⁴、久留米大学 臨床検査部⁵

P-5 PET-CTが有用であった、十二指腸GISTを併発した肝細胞癌の1例

森 なお子^{1,2}、市川 珠紀²、橋本 順²、山下 智裕²、山田 美鈴³、平林 健一⁴、
今井 裕²
東京都立広尾病院 診療放射線科¹、東海大学医学部 画像診断学²、
東海大学医学部 消化器外科学³、東海大学医学部 病理診断学⁴

P-6 診断に苦慮した続発性肝Hodgkinリンパ腫の1例

日隈由紀枝¹、藤光 律子¹、坂本 桂子¹、品川 喜紳¹、森田 彩子¹、浦川 博史¹、
吉満 研吾¹、竹下 盛重²、中島 勇太³
福岡大学医学部 放射線医学教室¹、福岡大学医学部 病理学教室²、
福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科学教室³

P-7 肝内に髄外性腫瘤を形成した多発性骨髄腫の1例

星合 壮大^{1,2}、佐藤 始広^{2,3}、児山 健²、高橋 宏彰²、大越 靖⁴、飯嶋 達生⁵、南 学¹

筑波大学附属病院 放射線診断・I V R科¹、茨城県立中央病院 放射線診断科²、つくば画像検査センター 放射線科³、茨城県立中央病院 血液内科⁴、茨城県立中央病院 病理診断科⁵

ポスターセッション2

座長 大西 裕満（大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線医学教室）

P-8 肝外発育型の限局性結節性過形成の1例

三好 啓介、松永 尚文、田辺 昌寛、中尾 聖、岸本 光平
山口大学医学部 放射線医学分野

P-9 移植肝に生じた移植後リンパ増殖性疾患の1例

和田 武^{1,2}、堀越 琢郎¹、大塚 将之³、宮崎 勝³、岸本 充⁴、中谷 行雄⁵、一色 佑介⁶、宇野 隆⁷、中世古知昭⁶

千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、聖路加国際病院 放射線科²、千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学教室³、千葉大学大学院医学研究院 病態病理学⁴、千葉大学大学院医学研究院 診断病理学⁵、千葉大学医学部附属病院 血液内科⁶、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学教室⁷

P-10 右側肝円索の解剖学的理解と画像所見

山下 力也¹、山岡 利成²、西舩 隆太³、磯田 裕義¹、田浦康二郎⁴、有蘭 茂樹¹、古田 昭寛¹、大野 豪¹、大野亜矢子¹、富樫かおり¹

京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座（画像診断・核医学）¹、京都桂病院 放射線診断科²、京都桂病院 消化器センター・外科³、京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科⁴

P-11 肝静脈血栓症を合併した肝膿瘍の1例

津布久雅彦^{1,2}、濱本 耕平²、大河内知久²、松浦 克彦²、見越 綾子²、丹野 啓介²、田中 修²

丸山記念総合病院 放射線科¹、自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科²

P-12 肝に発生したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の1例

大森 智子¹、瀧川 政和¹、田口智香子¹、平川 耕大¹、入江 員行²、堀江孝一郎³、堀田 綾子⁴、齋藤 育朗⁴

国立病院機構相模原病院 放射線科¹、国立病院機構相模原病院 消化器内科²、国立病院機構相模原病院 リウマチ科³、国立病院機構相模原病院 病理診断科⁴

P-13 肝内胆管内腔への腫瘍増殖を伴った直腸癌肝転移の1例

山本 聖人¹、中本 篤¹、中井 豪¹、小山 光博¹、山本 和宏¹、林 道廣²、栗栖 義賢³、鳴海 善文¹

大阪医科大学附属病院 放射線医学教室¹、大阪医科大学 一般・消化器外科学教室²、大阪医科大学 病理学教室³

P-14 胆嚢癌肉腫の1例

岡崎 肇、田村 彰久、黒瀬 太一、小林 昌幸、門前 芳夫
県立広島病院 放射線診断科

P-15 胆嚢管原発神経内分泌癌の2例

関野 啓史¹、長谷川 靖¹、小船戸康英²、田崎 和洋³
福島県立医科大学附属病院 放射線医学講座¹、福島県立医科大学附属病院 器官制御外科学講座²、
福島県立医科大学附属病院 病理病態診断学講座³

P-16 膵管の走行に変化を及ぼした膵内分泌腫瘍（pNET）の3例

田村 明生¹、加藤 健一¹、石田 和之²、柴田 将³、小穴 修平³、長谷川 康⁴、
新田 浩幸⁴、江原 茂¹
岩手医科大学医学部 放射線医学講座¹、岩手医科大学医学部 病理診断学講座²、
岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野³、岩手医科大学医学部 外科学講座⁴

P-17 病変の同定に難渋した膵機能性NETの1例

河合 信行¹、五島 聡¹、川田 紘資¹、野田 佳史¹、子安 裕美¹、松尾 政之¹、
松井 聡²、長田 真二²、吉田 和弘²、小林 一博³、宮崎 龍彦³
岐阜大学医学部 放射線科¹、岐阜大学医学部 腫瘍外科²、岐阜大学医学部 病理診断科³

P-18 膵と胃に腫瘤を形成した神経内分泌癌の1例

平塚真生子¹、松枝 清¹、高松 学²、渡邊 元己³、高澤 豊²、高橋 祐³、
齋浦 明夫³、河野 敦¹
がん研有明病院 画像診断部¹、がん研有明病院 病理部²、がん研有明病院 消化器外科³

P-19 著明な主膵管拡張を伴った膵SPNの1例

佐野 勝廣¹、森阪 裕之¹、市川 智章¹、岡田 吉隆¹、宮澤 光男²、岡本 光順²、
永田 耕治³、酒井 文和¹
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科¹、埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科²、
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科³

P-20 膵原発Solitary fibrous tumor の1例

尾崎 公美¹、吉川 淳¹、山本 亨¹、服部 由紀¹、高田 健次¹、小坂 康夫¹、
前田 一也²、加藤喜一郎²、海崎 泰治³
福井県立病院 放射線科¹、福井県立病院 外科²、福井県立病院 病理診断科³

ポスターセッション4

座 長 入江 裕之 (佐賀大学医学部 放射線科)

P-21 自然壊死を生じた膵癌の1例

松原 崇史¹、米田 憲秀¹、小坂 一斗¹、井上 大¹、吉田耕太郎¹、蒲田 敏文¹、
田島 秀浩²、牧野 勇²、太田 哲生^{2,3}、池田 博子³
金沢大学 放射線科¹、金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科²、金沢大学 病理部³

P-22 特徴的な画像を呈した膵管内管状乳頭腫瘍 (ITPN) の1例

大場 匠¹、田中 会秀¹、藤本 侑士²、富丸 慶人²、田村 裕美³、阪上 海央¹、
薬師寺秀明¹、中田 早紀¹、足立 史朗³、堂野 恵三²、平吹 度夫¹
市立豊中病院 放射線診断科¹、市立豊中病院 消化器外科²、市立豊中病院 病理診断科³

P-23 巨大単房性嚢胞性腫瘍の形態を示した膵管内乳頭粘液癌

小野寺祐也¹、松本 岳士²、大橋 広和²、坂下 啓太³、西田 靖仙³、武内 利直⁴
社会医療法人 恵佑会札幌病院 放射線診断科¹、恵佑会第2病院 消化器内科²、
恵佑会札幌病院 消化器外科³、恵佑会札幌病院 病理診断科⁴

P-24 Oncocytic-type IPMN由来の膵粘液癌の1例

藪崎 哲史¹、真鍋 徳子¹、三橋 智子²、桑谷 将城³、河上 洋³、坂本 圭太¹、
三村 理恵¹、加藤 扶美¹、工藤 興亮¹
北海道大学病院 放射線診断科¹、北海道大学病院 病理診断科²、北海道大学病院 消化器内科³

P-25 膵粘液癌の一切除例

松田 恵¹、三木 均¹、森 千尋¹、村上 忠司¹、石丸 良広¹、井上 武¹、
木藤 克己²、河崎 秀樹³
愛媛県立中央病院 放射線科¹、愛媛県立中央病院 病理部²、愛媛県立中央病院 消化器外科³

P-26 膵粘液癌の1例

津田 孝治¹、松田 恵¹、望月 輝一¹、水野 洋輔²、北澤 理子²、北澤 莊平²、
水本 哲也³、高田 泰次³
愛媛大学医学部 放射線科¹、愛媛大学医学部 分子病理学²、愛媛大学医学部 肝胆膵外科³

P-27 腫瘍周囲好酸球浸潤と末梢血好酸球増加を伴った膵腺扁平上皮癌の1例

高司 亮¹、山田 康成¹、松本 俊郎¹、清永 麻紀¹、森 宣¹、矢田 一宏²、
太田 正之²、猪俣 雅史²、泥谷 直樹³、守山 正胤³
大分大学医学部 放射線医学講座¹、大分大学医学部 消化器・小児外科学講座²、
大分大学医学部 分子病理学講座³

ポスターセッション5

座長 五ノ井 渉 (東京大学医学部附属病院 放射線科)

P-28 脾頭部に髄外病変を形成し閉塞性黄疸を契機に診断された多発性骨髄腫の1例

藤本 弥臣¹、大屋明希子¹、戸田 雅博¹、富田 唯¹、石戸谷俊太¹、高林江里子¹、
渡邊 尚史¹、佐々木智章¹、八巻 利弘¹、高橋 康二¹、三代川斎之²
旭川医科大学 放射線医学講座¹、旭川医科大学病院 病理部²

P-29 急性脾炎で発症した脾悪性リンパ腫の1例

青沼 宇倫¹、藤永 康成¹、一戸 記人¹、雄山 一樹¹、轟 圭介¹、中村 真菜¹、
大彌 歩¹、塚原 嘉典¹、黒住 昌弘¹、上原 剛²、角谷 眞澄¹
信州大学医学部 画像医学教室¹、信州大学医学部 病態解析診断学講座²

P-30 脾癌との鑑別が困難であった多量腹水を伴う自己免疫性脾炎の1例

松成 一矢¹、藤澤 英文¹、櫛橋 民生¹、加賀 康宏²、衣笠えり子²、尾松 睦子³、
国村 利明³
昭和大学横浜市北部病院 放射線科¹、昭和大学横浜市北部病院 内科²、
昭和大学横浜市北部病院 病理科³

P-31 非典型的な像を呈し診断に苦慮した脾内副脾の1例

能勢 隼人¹、小林 直登¹、藤野 敬大¹、小亀 雅広¹、瀧 雅子¹、米田 和英¹、
山下 恭¹、向所 敏文¹、工藤 英治²
徳島県立中央病院 放射線科¹、徳島県立中央病院 病理診断科²

P-32 脾リンパ上皮嚢胞の1例

中尾 聖、田辺 昌寛、三好 啓介、岸本 光平、松永 尚文
山口大学医学部附属病院 放射線科

P-33 脾尾部に生じた気管支原性嚢胞の1例

鈴木耕次郎¹、小川 浩¹、長縄 慎二¹、山田 豪²、佐藤 啓³
名古屋大学医学部附属病院 放射線科¹、名古屋大学医学部附属病院 消化器外科²、
名古屋大学医学部附属病院 病理部³

ポスターセッション6

座長 大田 信一 (滋賀医科大学 放射線医学講座)

P-34 魚骨による空腸憩室穿孔の1例

乾 貴則、一条 祐輔、山田 香織、山田 恵
京都府立医科大学付属病院 放射線科

P-35 穿孔に至った異所性膵組織を伴う回腸重複腸管の1例

池辺 洋平¹、林 秀行²、村上 友則²、長置 健司¹、日高 匡章³、金高 賢悟³、
釘山 統太⁴、木下 直江⁴、上谷 雅孝¹

五島中央病院 放射線科¹、長崎大学病院 放射線科²、長崎大学病院 移植消化器外科³、
長崎大学病院 病理診断科⁴

P-36 Meckel憩室由来の腫瘍性病変と鑑別を要した回腸GISTの1例

上村 諒¹、井上 明星¹、大田 信一¹、田上 佳英¹、今井 勇伍¹、高木 海¹、
中川 達也¹、友澤 裕樹¹、渡辺 尚武¹、村田喜代史¹、山本 敦子²、井本 勝治²、
山崎 道夫²、北原佐和子³、外山 哲也³、前田 清澄³、水本 明良⁴、山本 喜啓⁵、
賀集 一平⁵

滋賀医科大学 放射線科¹、公立甲賀病院 放射線科²、草津総合病院 放射線科³、
草津総合病院 外科⁴、草津総合病院 病理検査科⁵

P-37 稀な虫垂正常変異horseshoe appendixを合併した上行結腸腺腫の1例

金山 大成¹、佐藤 修¹、越野 幸子¹、伊藤 誠明¹、森下 博之¹、山田 真也²、
池田 純³、浦田 洋二⁴、樋野 陽子⁴

京都第一赤十字病院 放射線科¹、京都第一赤十字病院 消化器内科²、
京都第一赤十字病院 消化器外科³、京都第一赤十字病院 病理診断科⁴

P-38 腸重積をきたした虫垂子宮内膜症の1例

小武 隆子¹、福田 俊夫¹、長山 拓希¹、福島 文¹、本田 徹郎²、渡海 大隆³、
入江 準二⁴

長崎みなとメディカルセンター市民病院 放射線科¹、
長崎みなとメディカルセンター市民病院 消化器内科²、
長崎みなとメディカルセンター市民病院 消化器外科³、
長崎みなとメディカルセンター市民病院 病理診断科⁴

ポスターセッション7

座長 松本 俊郎 (大分大学医学部 放射線医学講座)

P-39 Gastritis Cystica Profundaを背景とした早期胃癌の1例

神吉 昭彦、鳥越 晃之、外園 英光、福永 健志、佐藤 朋宏、山本 亮、
伊東 克能

川崎医科大学 放射線科 (画像診断1)

P-40 肝細胞癌孤立性十二指腸転移の1例

吉川 達也¹、山下 政矩¹、畑 博之¹、藤田 正人¹、猪上 尚徳²、西村 幸寿³、
山野 剛⁴

京都第二赤十字病院 放射線診断科¹、京都第二赤十字病院 消化器内科²、
京都第二赤十字病院 外科³、京都第二赤十字病院 病理診断科⁴

P-41 腸重積症をきたした巨大悪性リンパ腫の1例

児島 克英¹、浅野 雄大²、田中 高志¹、稲井 良太¹、多田 明博¹、佐藤 修平²、
金澤 右²

岡山大学病院 放射線科¹、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学²

P-42 閉塞性イレウスを来した小児の炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例

高橋 浩平¹、川野 倫作¹、高尾誠一郎¹、石場 領¹、三田村知佳¹、西原雄之介¹、
安座間真也¹、相部 仁¹、小野 直子²、伊崎 智子³、山内 健³、明石 道昭⁴

佐賀県医療センター好生館 放射線科¹、佐賀県医療センター好生館 小児科²、
佐賀県医療センター好生館 小児外科³、佐賀県医療センター好生館 病理診断科⁴

P-43 悪性腹膜中皮腫の1例

田辺 昌寛、中尾 聖、三好 啓介、松永 尚文

山口大学医学部 放射線科

P-44 子宮頸癌同時化学放射線療法後に発症し、診断に苦慮した腹膜悪性 中皮腫の1例

只信 美紀¹、細川 浩平¹、桐山 郁子¹、清水 輝彦¹、高橋 忠章¹、酒井 伸也¹、
菅原 敬文¹、西島 紀子²、片岡 正明²、高畑 敬之³、小松 正明³、竹原 和宏³、
高畑 浩之⁴、寺本 典弘⁴

四国がんセンター 放射線診断科¹、四国がんセンター 放射線治療科²、
四国がんセンター 婦人科³、四国がんセンター 病理科⁴

ポスターセッション8

座長 藤永 康成（信州大学医学部 画像医学教室）

P-45 腹膜海綿状血管腫の1例

鈴木 瑞佳¹、生田 修三¹、高木 康伸¹、山本 亜也¹、渡海 あや¹、上條 崇裕¹、
伊藤 慶¹、唐澤 克之¹、本田 五郎²、坂元 克考²、本庄 真彦²、堀口慎一郎³

都立駒込病院 放射線診療科診断部¹、都立駒込病院 肝胆膵外科²、都立駒込病院 病理科³

P-46 小網GISTの1例

山崎美保子¹、相田 久美²、鈴木 雅子²、高橋 剛³、堤 謙二³

埼玉石心会病院 放射線科¹、埼玉石心会病院 病理²、埼玉石心会病院 外科³

P-47 腸間膜炎症性偽嚢胞の1例

黒川 浩典、岡村 敦

三豊総合病院 放射線 診断 IVR 科

P-48 A群溶連菌による原発性腹膜炎の2例

海野 俊之¹、川合 豪¹、鈴木 文夫¹、白田 豪¹、渡邊 俊明¹、蓮井 宣宏²、
照屋 正則²、上西 紀夫²、大竹 正悟³、稲川 博司³、岡田 保誠³、小田 智三⁴

公立昭和病院 放射線科¹、公立昭和病院 消化器外科²、公立昭和病院 救急救命センター³、
公立昭和病院 感染症内科⁴

ポスター展示

P-49 漢方薬長期服用が関与したと思われる特発性腸間膜静脈硬化症の1例

渋谷 剛一¹、角田 晃久¹、小野 修一²、三浦 弘行²、野田 浩²、対馬 史泰²、
掛端 伸也²、藤田 大真²、藤田 環²、清野 浩子²、高井 良尋²
青森県立中央病院 放射線部¹、弘前大学大学院医学研究科 放射線科学講座²

P-50 下部直腸から肛門管周囲のIgG4関連疾患の1例

笹井 信也
岡山画像診断センター 画像診断部

P-51 腹壁発生の平滑筋腫の1例

生田 修三¹、鈴木 瑞佳¹、高木 康伸¹、山本 亜也¹、渡海 あや¹、上條 崇裕¹、
唐澤 克之¹、元井 亨²、大隈 知威³
都立駒込病院 放射線診断科診断部¹、都立駒込病院 病理科²、都立駒込病院 骨軟部腫瘍科³

ポスターセッション9

座長 秋田 大宇（慶應義塾大学医学部 放射線診断科）

P-52 がんドックで見つかった後腎性腺腫の1例

西島 紀子¹、細川 浩平¹、只信 美紀¹、桐山 郁子¹、清水 輝彦¹、高橋 忠章¹、
酒井 伸也¹、菅原 敬文¹、細川 忠宣²、橋根 勝義²、高畑 浩之³、寺本 典弘³
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科¹、
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 泌尿器科²、
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科³

P-53 下大静脈進展を伴った右腎血管筋脂肪腫の1例

西川真木子¹、荻安 俊哉¹、山下 詠子¹、似鳥 俊明¹、北村 盾二²、大森 嘉彦³、
望月 眞³、寺戸 雄一³
杏林大学医学部 放射線医学教室¹、杏林大学医学部 泌尿器科学教室²、
杏林大学医学部 病理学教室³

P-54 初期診断を誤り、長い病悩期間と不幸な転帰をとった黄色肉芽腫性腎盂腎炎の1例

三浦 剛史¹、水沼 仁孝¹、坂本 学映¹、藤塚 進司²、和田 慎司²、川井 俊郎³
那須赤十字病院 放射線科¹、聖マリアンナ医科大学病院 放射線医学講座²、
那須赤十字病院 病理診断科³

P-55 原発性乳頭状腎細胞癌の自然退縮の2例

滝川 明子¹、宗近 次朗¹、溝渕 有哉¹、松阪 浩美¹、扇谷 芳光¹、石塚久美子¹、
廣瀬 正典¹、後閑 武彦¹、森田 順²、小川 良雄²、野呂瀬朋子³、矢持 淑子⁴、
瀧本 雅文⁴
昭和大学医学部 放射線医学講座¹、昭和大学医学部 泌尿器科学講座²、
昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科³、昭和大学医学部 臨床病理診断学講座⁴

P-56 腎管状嚢胞癌との対比による乳頭状腎癌画像所見の検討

本田有紀子¹、寺田 大晃¹、海地 陽子¹、後藤 景介^{2,3}、仙谷 和弘²、安井 弥²、
林 哲太郎³、亭島 淳³、松原 昭郎³、飯田 慎¹、栗井 和夫¹
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学教室¹、広島大学 分子病理学²、
広島大学 腎泌尿器科³

P-57 静脈腫瘍栓により尿管壁肥厚を伴った腎細胞癌の1例

濱岡 麻未¹、吉田耕太郎¹、高橋 美紗¹、杉盛 夏樹¹、香田 渉¹、蒲田 敏文¹、
野原 隆弘²、角野 佳史²、並木 幹夫²、池田 博子³
金沢大学附属病院 放射線診断科¹、金沢大学附属病院 泌尿器科²、金沢大学附属病院 病理³

P-58 嚢胞性腎細胞癌との鑑別が困難であった腎原発滑膜肉腫の1例

川島 悠¹、堀越 琢郎¹、石毛 章代¹、市川 里奈¹、滝嶋 葉月¹、松島 惇²、
太田 聡²、中村 和芳³、市川 智彦³、宇野 隆⁴
千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、千葉大学医学部附属病院 病理診断科²、
千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学³、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線治療学⁴

ポスターセッション10

座長 丸上 永晃 (奈良県立医科大学 総合画像診断センター)

P-59 尿管原発神経内分泌腫瘍の1例

溝渕 有哉¹、扇谷 芳光¹、阿部 亮介¹、高濱 典嗣¹、滝川 明子¹、宗近 次朗¹、
石塚久美子¹、廣瀬 正典¹、後閑 武彦¹、中里 武彦²、小川 良雄²、本間まゆみ³、
矢持 淑子³、瀧本 雅文³
昭和大学医学部 放射線医学講座¹、昭和大学医学部 泌尿器科学講座²、
昭和大学医学部 臨床病理診断学講座³

P-60 膀胱のMALTリンパ腫の1例

山口 健¹、梶原 寿浩²、笹栗 弘平²、行元 美希²、富永由紀子²、菊野 基幸²、
江島 和久³、杉原 甫⁴、中園 貴彦¹、入江 裕之¹
佐賀大学医学部 放射線科¹、医療法人高邦会高木病院 放射線科²、
医療法人高邦会高木病院 泌尿器科³、医療法人高邦会高木病院 病理部⁴

P-61 腎部分切除後の膀胱内脂肪貯留に関する検討

風岡 純一¹、乙供 太郎²、狩野 洋輔¹、鈴木 藍子¹、神谷 勝¹、日下部将史¹、
村上 瑞穂¹、寺崎真理子¹、白水 一郎¹、赤羽 正章¹
N T T東日本関東病院 放射線部¹、N T T東日本関東病院 泌尿器科²

P-62 前立腺周囲組織から発生したSFTの1例

田中 義和¹、中本 篤¹、山本 聖人¹、東山 央¹、重里 寛¹、稲田 悠紀¹、
中井 豪¹、西澤 光生¹、小山 光博¹、小森 剛¹、山本 和宏¹、鳴海 善文¹、
東 治人²、廣瀬 善信³
大阪医科大学 放射線医学教室¹、大阪医科大学 泌尿器科学教室²、大阪医科大学 病理学教室³

ポスター展示

P-63 尿道球腺（カウパー腺）から発生した腺様嚢胞癌の1例

森阪 裕之¹、本杉宇太郎¹、市川新太郎¹、佐野 勝廣²、市川 智章²
山梨大学医学部 放射線科¹、埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科²

P-64 術前MRIが施行された尿道カルンクルの3例

富田 隼人^{1,2}、竹山 信之²、林 高樹²、谷藤 暁³、山本 健郎³、佐々木春明³、
大池 信之⁴、橋本 東兎²
聖マリアンナ医科大学病院 放射線医学講座¹、昭和大学藤が丘病院 放射線科²、
昭和大学藤が丘病院 泌尿器科³、昭和大学藤が丘病院 病理科⁴

P-65 アンドロゲン不応症を背景とするセミノーマの1例

中井 浩嗣¹、岩谷健二郎¹、里上 直衛¹、藤本 良太¹、森崎 秋乃²
京都市立病院 放射線診断科¹、京都市立病院 産婦人科²

ポスターセッション11

座長 扇谷 芳光（昭和大学医学部 放射線医学講座）

P-66 健康診断で発見された副腎リンパ管腫の1例

田畑 孝純¹、山城 雄貴¹、加藤 仁美¹、道正 理恵¹、岡田 慎悟¹、桑鶴 良平¹、
荒川 敦²
順天堂大学医学部 放射線診断学講座¹、順天堂大学医学部 人体病理病態学講座²

P-67 肝原発腫瘍との鑑別が困難であった副腎皮質癌の1例

大嶋 園子、広川 侑奨、キシュボルバーラ、佐藤 敏之、濱中 訓生、荒木 則雄、
伊藤 剛
国立病院機構 京都医療センター 放射線科

P-68 術前診断が困難であった副腎皮質腺腫の1例

石場 領¹、安座間真也¹、高橋 浩平¹、高尾誠一郎¹、三田村知佳¹、川野 倫作¹、
西原雄之介¹、相部 仁¹、那須 俊甫²、吉村 達²、内野 洋志³、徳田 倫章³、
明石 道昭⁴、森 大輔⁴
佐賀県医療センター好生館 放射線科¹、佐賀県医療センター好生館 糖尿病代謝内科²、
佐賀県医療センター好生館 泌尿器科³、佐賀県医療センター好生館 病理診断部⁴

P-69 腹痛を契機に発見された後腹膜E-GISTの1例

渡邊 裕陽¹、斉藤 彰俊²、澤田 栄一^{1,2}、小山 敏雄³、本杉宇太郎¹、大西 洋¹
山梨大学医学部 放射線医学講座¹、山梨県立中央病院 放射線診断科²、
山梨県立中央病院 病理診断科³

P-70 巨大な後腹膜傍神経節腫の1例

明田 亮輔¹、角 明子¹、長田 周治¹、岩本 良二¹、小金丸雅道¹、久下 亨²、
秋葉 純³、内田 政史^{1,4}、安陪 等思¹
久留米大学 放射線医学教室¹、久留米大学 外科学講座²、久留米大学 病理学講座³、
久留米大学 医療センター⁴

P-71 仮性脾嚢胞に生じたChronic Expanding Hematomaの1例

園山 陽子¹、児玉 光史¹、丸山 光也¹、土江 洋二¹、湯浅 貢司¹、大沼 秀行²
島根県立中央病院 放射線科¹、島根県立中央病院 病理組織診断科²

P-72 骨盤内に発生した悪性傍神経節腫

井上 明星¹、井藤 隆太¹、大谷 秀司¹、上村 諒¹、田上 佳英¹、今井 勇伍¹、
高木 海¹、中川 達也¹、大田 信一¹、村田喜代史¹、前田 航期²、窪田 成寿²、
花田 英紀²、河内 明宏²、苗村 智³、森谷 鈴子³、九嶋 亮治³
滋賀医科大学 放射線科¹、滋賀医科大学 泌尿器科²、滋賀医科大学 病理診断科³

ポスターセッション12

座 長 高濱 潤子 (奈良県立医科大学 放射線医学教室)

P-73 成熟嚢胞性奇形腫に合併した卵巣カルチノイドの1例

中園 貴彦¹、山口 健²、原 由紀子³、山崎 文朗⁴、橋口真理子⁵、水口 昌伸²、
入江 裕之²
佐賀大学医学部 放射線科¹、佐賀大学医学部 放射線医学教室²、JCHO 佐賀中部病院 放射線科³、
JCHO 佐賀中部病院 病理⁴、佐賀大学医学部 産婦人科⁵

P-74 卵巣漿液性癌を背景に発生した大細胞性神経内分泌癌の1例

竹内麻由美¹、松崎 健司^{1,2}、原田 雅史¹、炬口 恵理³、西村 正人³、渡邊 俊介⁴、
常山 幸一⁵
徳島大学医学部 放射線科¹、徳島文理大学 診療放射線学科²、徳島大学医学部 産婦人科³、
徳島大学病院 病理部⁴、徳島大学医学部 疾患病理学分野⁵

P-75 捻転を伴った有茎性の漿液性腺癌の1例

中矢 泰裕¹、沢井 ユカ¹、山崎 大²、竹田満寿美³、三村真由子³、横井 猛³
市立貝塚病院 放射線科¹、市立貝塚病院 病理部²、市立貝塚病院 産婦人科³

P-76 卵巣原発肝様癌の1例

堀越 琢郎¹、石毛 章代¹、滝嶋 葉月¹、錦見 恭子²、生水真紀夫²、神戸美千代³、
中谷 行雄³、宇野 隆⁴
千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、千葉大学大学院医学研究院 生殖医学講座²、
千葉大学大学院医学研究院 診断病理学³、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学⁴

P-77 Cystic Pelvic Endosalpingiosisの1例

横山 幸太¹、田嶋 強¹、志多 由孝¹、矢野 秀朗³、矢野 哲⁴、和田 憲明¹、
猪狩 亨²、眞鍋 裕介¹、野口 智幸¹、岡藤 孝史¹、村上佳菜子¹、伊良波朝敬¹、
桃坂 大地¹、小川 悠子¹

国立国際医療研究センター病院 放射線診断科¹、国立国際医療研究センター病院 病理診断科²、
国立国際医療研究センター病院 外科³、国立国際医療研究センター病院 産婦人科⁴

P-78 ブレンナー腫瘍と明細胞腺癌が併発した卵巣腫瘍の1例

近末 智雅¹、角 明子¹、真田 咲子²、長田 周治¹、寺崎 洋^{1,3}、牛嶋 公生⁴、
内田 政史^{1,5}、安陪 等思¹

久留米大学 放射線医学教室¹、久留米大学 病理学講座²、JCHO久留米総合病院 放射線科³、
久留米大学 産科学婦人科学教室⁴、久留米大学医療センター 放射線科⁵

ポスターセッション13

座長 松林（名本）路花（国立病院機構九州医療センター乳腺センター、放射線科、臨床研究センター）

P-79 腺筋症由来と考えられた筋層内腺肉腫の1例

藤井 進也¹、野坂 加苗²、福永 健¹、椋田奈保子¹、井上 千恵¹、小川 敏英¹
鳥取大学医学部 画像診断治療学分野¹、鳥取大学医学部 器官病理学分野²

P-80 多発転移を来した子宮原発STUMPの1例

稲田 悠紀¹、中井 豪¹、中本 篤¹、山本 和宏¹、山田 隆司²、大道 正英³、
鳴海 善文¹

大阪医科大学 放射線医学教室¹、大阪医科大学 病理学教室²、大阪医科大学 産科・婦人科学教室³

P-81 IUD長期留置に伴う子宮留膿腫を背景として発生した子宮体部原発扁平上皮癌の1例

坂田 悦郎¹、小山 貴¹、中谷 航也¹、中下 悟¹、藤原 俊孝¹、天羽 賢樹¹、
奥村 明¹、能登原憲司²、河原 俊介³、長谷川雅明³

倉敷中央病院 放射線診断科¹、倉敷中央病院 病理診断科²、倉敷中央病院 産婦人科³

P-82 子宮筋腫内に発生した子宮血管肉腫の1例

上田 高顕¹、佃 利信¹、河村 光俊¹、林 公一²、村上 知之³、佐々木克己⁴、
松永 尚文⁵

関門医療センター 放射線科¹、関門医療センター 産婦人科²、関門医療センター 病理診断科³、
下関医療センター 放射線科⁴、山口大学 放射線科⁵

P-83 神経内分泌腫瘍への分化が主体であった低分化子宮体癌の1例

田中絵里子¹、佐藤 吉隆²、磯崎 太一³、奥本 忠之²、内山 史生²、渡 潤²、
小野 由子²、松本 光司⁴、砂原 昭一³、國重 浩二³、國重 隆生³、岡田 直人³

JMA海老名メディカルプラザ 放射線科¹、JMA海老名総合病院 放射線科²、
JMA海老名総合病院 婦人科³、JMA海老名総合病院 病理診断科⁴

P-84 子宮頸部Primitive neuroectodermal tumorの1例

中山 敬太¹、何澤 信礼¹、小川 史子¹、山本 達仁¹、竹内 充¹、河合 辰哉¹、
芝本 雄太¹、杉浦 真弓²、稲垣 宏³
名古屋市立大学 放射線科¹、名古屋市立大学 婦人科²、名古屋市立大学 病理科³

P-85 Placental Site Trophoblastic Tumorの1例

岩谷健二郎¹、中井 浩嗣¹、里上 直衛¹、藤本 良太¹、山本 浩之²、藤原葉一郎²、
河野 文彦³、岩佐 葉子³
京都市立病院 放射線科¹、京都市立病院 産婦人科²、京都市立病院 病理診断科³

ポスターセッション14

座長 中井 豪 (大阪医科大学 放射線医学教室)

P-86 MRIで子宮筋腫赤色変性と診断された腫瘍の病理学的検討

中井 豪¹、濱田 貴光¹、中田 美緒¹、田中 義和¹、山本 聖人¹、東山 央¹、
中本 篤¹、山本 和宏¹、山田 隆司²、廣瀬 善信²、鳴海 善文¹
大阪医科大学 放射線科¹、大阪医科大学 病理学教室²

P-87 子宮PEComaの1例

谷尾 宣子¹、岡島 由佳¹、高田ゆかり¹、福井 大和²、樋田 一英²、鈴木 高祐³、
栗原 泰之¹
聖路加国際病院 放射線科¹、聖路加国際病院 女性総合診療科²、聖路加国際病院 病理科³

P-88 腔断端部postoperative spindle cell noduleの1例

石毛 章代¹、堀越 琢郎¹、滝嶋 葉月¹、向井 宏樹¹、鈴木 理樹²、矢澤 卓也²、
松岡 歩³、生水真紀夫³、宇野 隆⁴
千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、千葉大学大学院医学研究院 診断病理学²、
千葉大学医学部附属病院 産婦人科³、千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学⁴

P-89 多発動脈瘤など特異な画像所見を呈した絨毛癌の1例

服部 由紀¹、小坂 康夫¹、高田 健次¹、尾崎 公美¹、山本 亨¹、吉川 淳¹、
田中 政彰²、土田 達²、海崎 泰治³
福井県立病院 放射線科¹、福井県立病院 産科婦人科²、福井県立病院 臨床病理科³

P-90 腹膜外腔に発生したMyolipomaの1例

清永 麻紀¹、高司 亮¹、山田 康成¹、松本 俊郎¹、森 宣¹、泥谷 直樹²、
守山 正胤²
大分大学医学部 放射線医学講座¹、大分大学医学部 分子病理学講座²

P-91 カルチノイド腫瘍を伴った成人仙尾部奇形腫の1例

伊良波裕子¹、岡田 真広¹、安座間喜明¹、村山 貞之¹、佐村 博範²、金城 章吾²、
仲地 里織³、松本 裕文³
琉球大学医学部 放射線診断治療学講座¹、琉球大学医学部 消化器・腫瘍外科学講座²、
琉球大学医学部 腫瘍病理学講座³

Q-1 手稲溪仁会病院 放射線診断科¹、手稲溪仁会病院 消化器内科²、手稲溪仁会病院 病理診断科³
吉野 裕紀¹、児玉 芳尚¹、櫻井 康雄¹、木村 雄志²、田中 一成²、松居 剛志²、
姜 貞憲²、辻 邦彦²、真口 宏介²、瀧山 晃弘³

Q-2 昭和大学藤が丘病院 放射線科¹、昭和大藤が丘病院 病理診断科²、昭和大藤が丘病院 産婦人科³
小竹 晃生¹、竹山 信之¹、大池 信之²、林 高樹¹、堀 祐朗¹、橋本 東児¹、
中山 健³、市原 三義³、松浦 玲³、小川 公一³

Q-3 松波総合病院 放射線科¹、松波総合病院 消化器科²、松波総合病院 総合内科³
竹田 太郎¹、高杉美絵子¹、大河内慶行¹、福田 千春¹、伊原 昇¹、樋口 正美²、
坂本 哲朗³

Q-4 倉敷中央病院 放射線診断科
石坂 幸雄、中下 悟、天羽 賢樹、奥村 明、中谷 航也、藤原 俊孝、
小山 貴

Q-5 倉敷中央病院 放射線科
坂田 友紀、坂田 悦郎、中谷 航也、藤原 俊孝、中下 悟、天羽 賢樹、
奥村 明、小山 貴、稲葉 優、長谷川雅明

Q-6 京都大学 放射線医学講座（画像診断・核医学）¹、京都大学 病理診断科²
大野亜矢子¹、光野 重芝¹、徳永 幸史¹、山下 力也¹、今峰 倫平¹、有菌 茂樹¹、
古田 昭寛¹、磯田 裕義¹、吉澤 明彦²、富樫かおり¹

Q-7 一宮西病院 放射線診断科¹、新潟市民病院 放射線診断科²
木口 貴雄^{1,2}、佐藤 千尋²

Q-8 富山県立中央病院 放射線診断科¹、富山県立中央病院 泌尿器科²、富山県立中央病院 病理診断科³
阿保 斉¹、古澤 香織¹、高 将司¹、池田 理栄¹、齊藤 順子¹、望月健太郎¹、
出町 洋¹、島田 貴史²、瀬戸 親²、中西ゆう子³、石澤 伸³